

平成 30 年度 一般廃棄物処理実施計画

平成 30 年 4 月 2 日

高座清掃施設組合長

1 総括事項

廃棄物の処理及び清掃に関する条例関係	条例名	高座清掃施設組合清掃処理場運営規則					公布日	昭和40年7月12日	施行日	昭和40年7月12日			
	最終改正(変更部分)						公布(予定)日	平成21年3月30日	施行(予定)日	平成21年4月1日			
行政区域面積・人口	面積	66.30 km ²					人口	総人口(平成29年10月1日現在) 344,694 人					
市町村と組合の関係	<p>1. し尿、塵芥処理施設の設置及び管理運営に関すること。 2. 本郷老人福祉センターの設置及び管理運営に関すること。 3. 塵芥処理施設の余熱を利用した屋内温水プールの設置及び管理運営に関すること。 4. し尿、塵芥処理施設の周辺地域の環境保全に資する都市公園の設置及び管理運営に関すること。 以上の事務を共同処理する。</p>												
全排出量		混合ごみ	可燃ごみ	不燃ごみ	資源ごみ	粗大ごみ	特別管理一般廃棄物	乾電池	小計	直接搬入ごみ	計画収集総量	自家処理量	全排出量
	家庭系	0	52,099	1,141	0	1,088	0	80	54,408	101	54,509	0	54,509
	事業系	0	13,897	0	0	0	0	0	13,897	0	13,897	0	13,897
	計	0	65,996	1,141	0	1,088	0	80	68,305	101	68,406	0	68,406

2 収集形態別収集量

(イ) 直営 委託 (法6条の2) 許可 (法7条) 市町村・組合が 中間・最終処理 するもののみ 直接搬入	区域											
		収集方法						回収回数				
	処理の状況	焼却	直接埋立	資源化	保管	組合へ搬出	他へ搬出(搬出先)		収集量			
		t/年	t/年	t/年	t/年	t/年	t/年	t/年		t/年		
	区域									業者数	社	
		収集方法						回収回数				
	処理の状況	焼却	直接埋立	資源化	保管	組合へ搬出	他へ搬出(搬出先)		収集量			
		t/年	t/年	t/年	t/年	t/年	t/年	t/年		t/年		
	区域									業者数	社	
		収集方法										
	処理の状況	焼却	直接埋立	資源化	保管	組合へ搬出	他へ搬出(搬出先)		収集量			
		t/年	t/年	t/年	t/年	t/年	t/年	t/年		t/年		
区域												
	処理の状況	焼却	直接埋立	資源化	保管	組合へ搬出	他へ搬出(搬出先)		収集量			
t/年	t/年	t/年	t/年	t/年	t/年	t/年		t/年				

3 許可業者処理量等

許 可 (法 7 条)	区 域						業 者 数	社
	収 集 方 法						収 集 回 数	
市町村・組合が中間・最終処理しないもの	処 理 の 状 況	焼 却 t/年	直 接 埋 立 t/年	資 源 化 t/年	保 管 t/年	組 合 へ 搬 出 t/年	他 へ 搬 出 (搬 出 先) t/年	収 集 量 t/年

4 処理施設稼働計画(試運転を含む)

※焼却施設更新に伴い、No.1・2の稼働を平成30年10月24日までとし、No.3・4を平成30年10月26日(予定)からとなります。

処 理 施 設	ご み 処 理 施 設	No.	施 設 の 名 称	所 在 地	処 理 方 式	公 称 能 力	年 間 稼 働 日 数	年 間 処 理 量	※ 処 理 効 率	年 間 残 渣 量	残 渣 の 処 分 方 法	付 帯 設 備
		1	第二清掃処理場	海老名市本郷308番地の1	流動床・全連	150 t/日	125 日	14,640 t/年	78.1%	1,629 t/年	資源化	
2	第二清掃処理場	海老名市本郷308番地の1	流動床・全連	200 t/日	184 日	29,544 t/年	80.3%	2,419 t/年	資源化			
3	(仮称)高効率ごみ発電施設	海老名市本郷1番地の1	ストーカ炉・全連	122.5 t/日	131 日	14,162 t/年	88.3%	1,197 t/年	資源化			
4	(仮称)高効率ごみ発電施設	海老名市本郷1番地の1	ストーカ炉・全連	122.5 t/日	127 日	13,930 t/年	89.5%	1,176 t/年	資源化			
合 計						350 245 t/日	-	72,276 t/年	-	6,421 t/年		
施 設	廃棄物運搬中継 ・中間処理施設	No.	施 設 の 名 称	所 在 地	処 理 方 式	公 称 能 力	年 間 稼 働 日 数	年 間 処 理 量	※ 処 理 効 率	備 考 (搬 出 先 等)		
合 計												

※施設更新に伴いNo.1の稼働を平成31年1月9日までとし、No.2を平成31年1月10日(予定)からとなります。

処	粗大ごみ 処理施設	No.	施設 の 名 称	所 在 地	処理方式	公 称 能 力	年間稼働日数	年間処理量	※処理効率	破碎・圧縮後の処分方法	備 考	
		1	粗大ごみ処理施設	海老名市本郷1番地の1	圧縮・破碎	50 t/日	183 日	1,792 t/年	19.6%	資源化		
		2	(仮称)マテリアルリサイクル施設	海老名市本郷1番地の1	破碎	14 t/5h	54 日	540 t/年	71.4%	資源化		
		合 計						50 t/日	237 日	2,332 t/年		
理	廃棄物再生 利用施設	No.	施設 の 名 称	所 在 地	処理方式	公 称 能 力	年間稼働日数	年間処理量	※処理効率	破碎・圧縮後の処分方法	備 考	
						t/日	日	t/年				
		合 計										
設	最終処分場	No.	施設 の 名 称	所 在 地	埋 立 物	全 体 容 量	残 余 容 量	年 間 処 分 量		覆 土 量	総 埋 立 量	埋立終了年月
					可・不・残・他	m3	m3	重 量	体 積	m ³	m3	年 月
					可・不・残・他			t	m3			
					可・不・残・他							
					可・不・残・他							
					可・不・残・他							
					可・不・残・他							
合 計												

※……………処理効率＝年間処理／(公称能力×年間稼働日数)

5 処理施設等の整備計画(整備中の施設を含む)

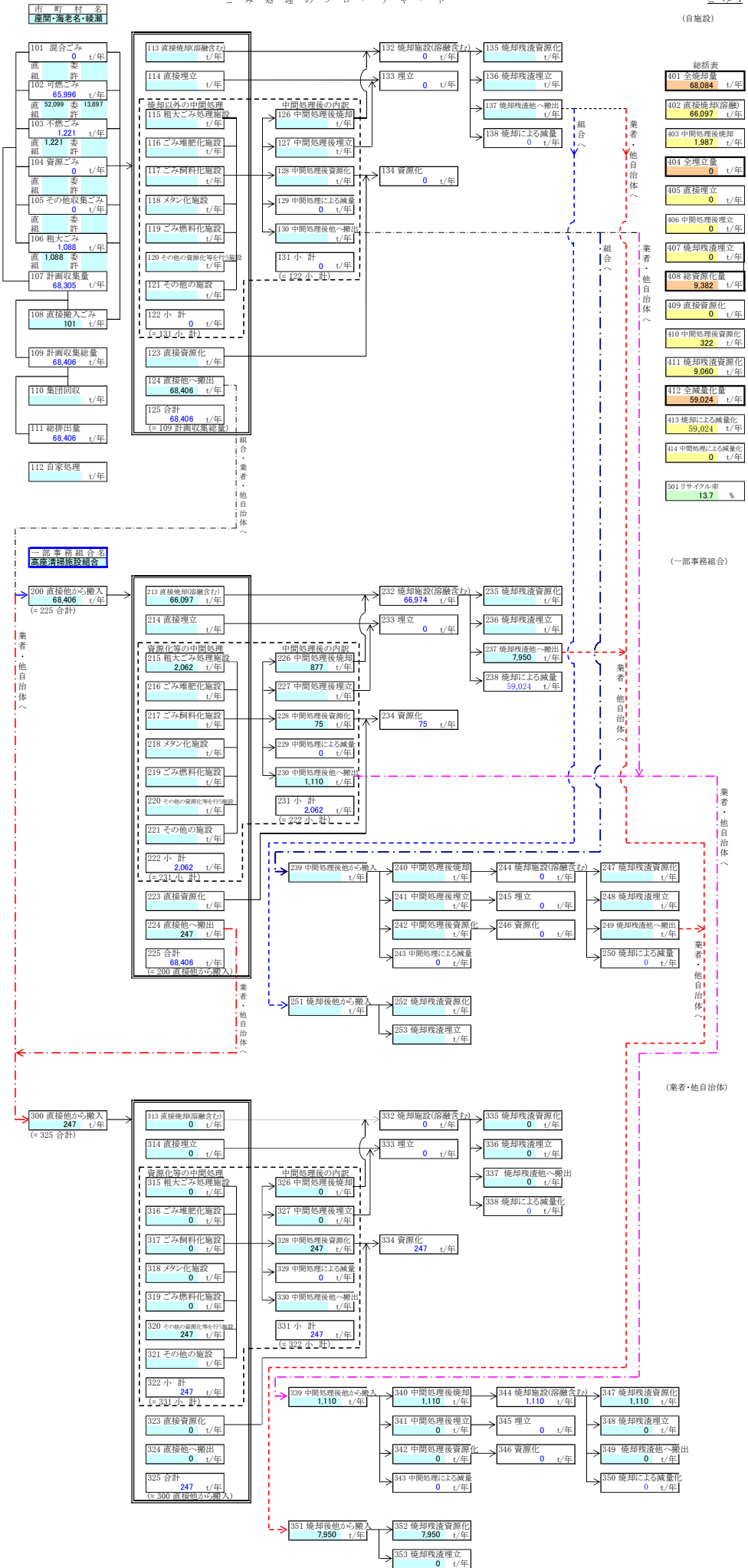
ごみ 5

処 理 施 設	施設の種類	施設の名称	所在地	整備期間		規模	処理方式	備考				
		(仮称)高効率ごみ発電施設	海老名市本郷1番地の1	平成27年 7月 ～平成31年 3月	245 t/日	ストーカー						
最 終 処 分 場	施設の種類	施設の名称	所在地	整備期間	埋立期間	埋立物	敷地面積	埋立地面積	埋立容量	浸出液処理設備 公称能力	処理方式	
		(仮称)マテリアルリサイクル施設	海老名市本郷1番地の1	平成27年 7月 ～平成31年 3月	14 t/5h	破碎		m2	m2	m3	m3/ 日	
直 営	現有車両	(平成 年度末)				整備計画 (平成 年度)						
委 託 業 者 (法 6 条 の 2) 業 者 数 (社)	現有車両	(平成 年度末)				整備計画 (平成 年度)						
許 可 業 者 (法 7 条) 業 者 数 (社)	現有車両	(平成 年度末)				整備計画 (平成 年度)						

ごみの排出抑制の方法	構成三市にて対応。		
再資源化の方法及び量	焼却灰及び粗大残渣については熔融処理施設へ資源化委託。		
委託業者(法6条の2)の指 導 方 針	構成三市にて対応。		
事業系の一般廃棄物の指 導 方 針	構成三市にて対応。		
許可業者(法7条)の指 導 方 針	構成三市にて対応。		
適正処理困難物の処理・処分の現状及び今後の方針	使用済み乾電池・体温計	蛍 光 管	そ の 他
	野村興産株式会社	JFE環境株式会社	
特別管理一般廃棄物の処理方法	感 廃 染 棄 性 物	ば い じ ん	P C B 部 品
	搬入なし。	薬剤固化して搬出し、熔融処理施設で資源化委託。	搬入なし。

ごみ処理のフローチャート

ごみ



総括表

401 全焼却量	68,084 t/年
402 直接焼却(溶融)	86,097 t/年
403 中間処理後焼却	1,987 t/年
404 全埋立量	0 t/年
405 直接埋立	0 t/年
406 中間処理後埋立	0 t/年
407 焼却残渣埋立	0 t/年
408 総資源化量	9,382 t/年
409 直接資源化	0 t/年
410 中間処理後資源化	322 t/年
411 焼却残渣資源化	9,060 t/年
412 全減量化量	59,024 t/年
413 焼却による減量化	59,024 t/年
414 中間処理による減量化	0 t/年
501 リサイクル率	13.7 %

(一部事務組合)

200 直接他から搬入 (= 225 合計)	68,406 t/年
213 直接焼却(溶融含む)	66,097 t/年
214 直接埋立	0 t/年
215 資源化等の中間処理	2,062 t/年
216 粗大ごみ処理施設	0 t/年
217 ごみ堆肥化施設	0 t/年
218 ごみ飼料化施設	0 t/年
219 メタン化施設	0 t/年
220 ごみ燃料化施設	0 t/年
221 その他の施設	0 t/年
222 小計 (= 231 小計)	2,062 t/年
223 直接資源化	0 t/年
224 直接他へ搬出	247 t/年
225 合計 (= 200 直接他から搬入)	68,406 t/年
232 焼却施設(溶融含む)	66,974 t/年
233 埋立	0 t/年
234 資源化	75 t/年
235 焼却残渣資源化	0 t/年
236 焼却残渣埋立	0 t/年
237 焼却残渣他へ搬出	7,950 t/年
238 焼却による減量化	59,024 t/年
239 中間処理後他からの搬入	0 t/年
240 中間処理後焼却	0 t/年
241 中間処理後埋立	0 t/年
242 中間処理後資源化	0 t/年
243 中間処理による減量化	0 t/年
244 焼却施設(溶融含む)	0 t/年
245 埋立	0 t/年
246 資源化	0 t/年
247 焼却残渣資源化	0 t/年
248 焼却残渣埋立	0 t/年
249 焼却残渣他へ搬出	0 t/年
250 焼却による減量化	0 t/年
251 焼却後他からの搬入	0 t/年
252 焼却残渣資源化	0 t/年
253 焼却残渣埋立	0 t/年

(業者・他自治体)

300 直接他から搬入 (= 325 合計)	247 t/年
313 直接焼却(溶融含む)	0 t/年
314 直接埋立	0 t/年
315 資源化等の中間処理	0 t/年
316 粗大ごみ処理施設	0 t/年
317 ごみ堆肥化施設	0 t/年
318 ごみ飼料化施設	0 t/年
319 メタン化施設	0 t/年
320 ごみ燃料化施設	0 t/年
321 その他の施設	0 t/年
322 小計 (= 321 小計)	247 t/年
323 直接資源化	0 t/年
324 直接他へ搬出	0 t/年
325 合計 (= 300 直接他から搬入)	247 t/年
332 焼却施設(溶融含む)	0 t/年
333 埋立	0 t/年
334 資源化	247 t/年
335 焼却残渣資源化	0 t/年
336 焼却残渣埋立	0 t/年
337 焼却残渣他へ搬出	0 t/年
338 焼却による減量化	0 t/年
339 中間処理後他からの搬入	1,110 t/年
340 中間処理後焼却	1,110 t/年
341 中間処理後埋立	0 t/年
342 中間処理後資源化	0 t/年
343 中間処理による減量化	0 t/年
344 焼却施設(溶融含む)	1,110 t/年
345 埋立	0 t/年
346 資源化	0 t/年
347 焼却残渣資源化	1,110 t/年
348 焼却残渣埋立	0 t/年
349 焼却残渣他へ搬出	0 t/年
350 焼却による減量化	0 t/年
351 焼却後他からの搬入	7,950 t/年
352 焼却残渣資源化	7,950 t/年
353 焼却残渣埋立	0 t/年

平成 30 年度 一般廃棄物処理実施計画

平成 30 年 4 月 2 日

高座清掃施設組合長

1 総括事項

廃棄物の処理及び清掃に関する条例関係	条例名	高座清掃施設組合清掃処理場運営規則		公 布 日	昭和40年7月12日	施 行 日	昭和40年7月12日	
	最終改正(変更部分)			公布(予定)日	平成21年3月30日	施行(予定)日	平成21年4月1日	
行政区域面積・人口	面積	66.30	km ²	人 口	総人口(平成29年10月1日現在) 344,694 人			
市町村と組合の関係	生活排水	構成三市にて対応。						
	し尿・汚泥	処理のみ当組合。						
水洗化人口	生活雑排水処理	コミュニティプラント	設置数	基、人口	人	区域内人口		
		合併処理浄化槽	設置数	基、人口	7,374	人	344,694 人	
		公共下水道	区域	面積	km ² 、人口	325,610	人	公共下水道人口
		その他		人口	人	325,610	人	325,610 人
	生活雑排水未処理	単独処理浄化槽	設置数	基、人口	10,655	人	水洗化人口 343,639 人	

2 収集形態別収集量

生活排水 2

計画収集総量等	計 画 収 集 量					自 家 処 理 量					総 計
	し	尿	浄化槽汚泥	生活排水	小 計	し	尿	浄化槽汚泥	生活排水	小 計	
		kl/年	kl/年	kl/年	kl/年		kl/年	kl/年	kl/年	kl/年	
直 営	区域									収集回数	
	処理の方法		し尿処理施設	生活排水処理施設	下水道投入	埋 立	海洋投入	他 へ 搬 出 (搬 出 先)		合 計	
		し 尿	kl/年		kl/年	kl/年	kl/年	kl/年		kl/年	
		浄化槽汚泥	kl/年		kl/年	kl/年	kl/年	kl/年		kl/年	
		生 活 排 水		kl/年	kl/年	kl/年	kl/年	kl/年		kl/年	
合 計	kl/年	kl/年	kl/年	kl/年	kl/年	kl/年		kl/年			
委託(法6条の2)	区域									収集回数	
	処理の方法		し尿処理施設	生活排水処理施設	下水道投入	埋 立	海洋投入	他 へ 搬 出 (搬 出 先)		合 計	
		し 尿	kl/年		kl/年	kl/年	kl/年	kl/年		kl/年	
		浄化槽汚泥	kl/年		kl/年	kl/年	kl/年	kl/年		kl/年	
		生 活 排 水		kl/年	kl/年	kl/年	kl/年	kl/年		kl/年	
合 計	kl/年	kl/年	kl/年	kl/年	kl/年	kl/年		kl/年			
許可(法7条)	区域									収集回数	
	処理の方法		し尿処理施設	生活排水処理施設	下水道投入	埋 立	海洋投入	他 へ 搬 出 (搬 出 先)		合 計	
		し 尿	kl/年		kl/年	kl/年	kl/年	kl/年		kl/年	
		浄化槽汚泥	kl/年		kl/年	kl/年	kl/年	kl/年		kl/年	
		生 活 排 水		kl/年	kl/年	kl/年	kl/年	kl/年		kl/年	
合 計	kl/年	kl/年	kl/年	kl/年	kl/年	kl/年		kl/年			

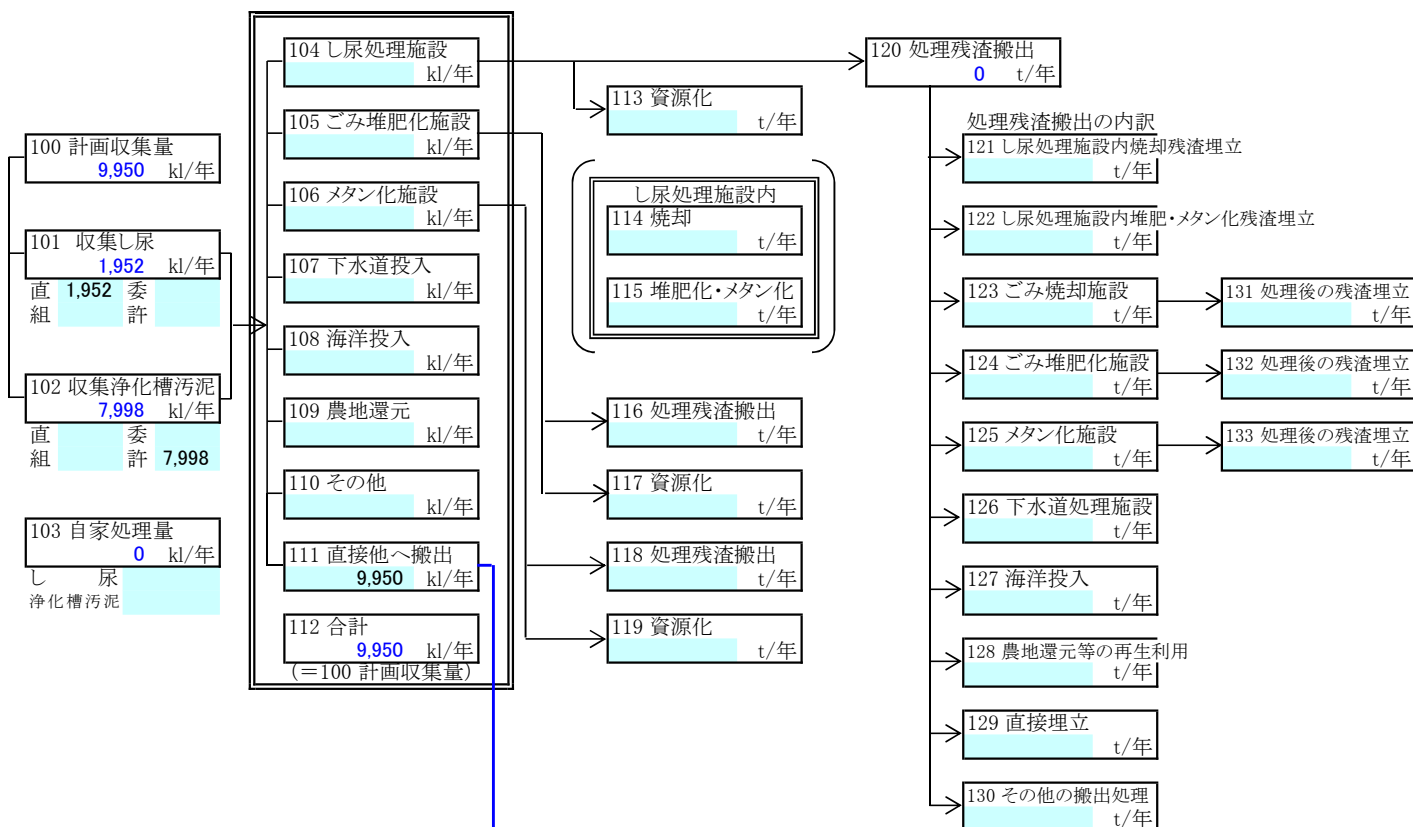
3 処理施設の稼働等計画(試運転を含む)

生活排水 3

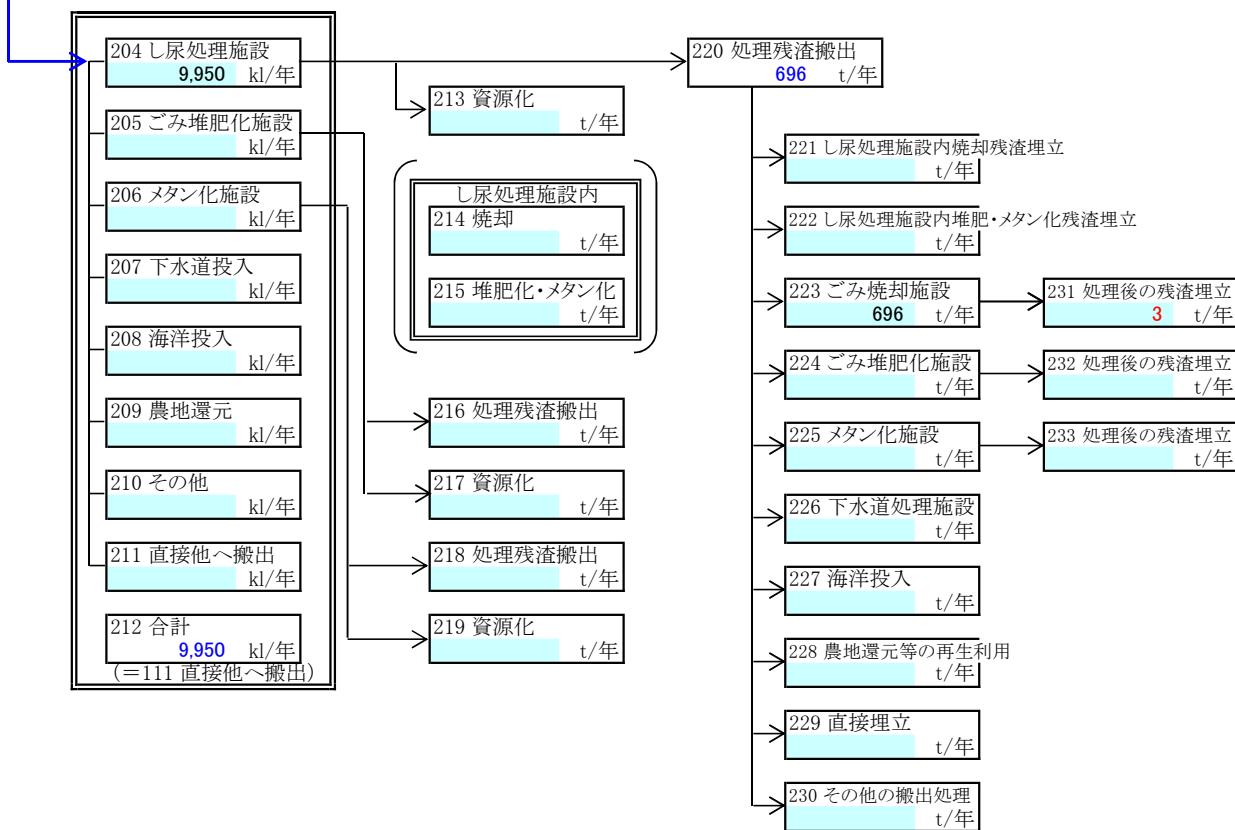
し尿処理施設	No.	施設の名 称	所 在 地	処理方式	公 称 能 力	年間稼働日数	年間処理量	※処理効率	年間残渣量	残渣の処分方法	付帯設備
	1	し尿処理施設	海老名市本郷1番地の1	固液分離	48 kl/日	269 日	12,827 kl/年	99.3%	696 t/年	焼却	
合 計											
生活排水処理施設等	No.	施設の名 称	所 在 地	処理方式	公 称 能 力	年間稼働日数	年間処理量	※処理効率	年間残渣量	残渣の処分方法	付帯設備
合 計											
下水道投入	投入地点	海老名市本郷1番地の1 海老名市道705号線内				投入方法	固液分離後に希釈投入。				
海洋投入	貯留槽 (所在地・容量等)					積出港					
	投入地点					委託先					
最終処分場	No.	施設の名 称	所 在 地	埋立物	面 積	全体容量	残余容量	年間処分量	埋立終了年月	備 考	
合 計											

委託業者（法6条の2）の指導方針	
許可業者（法7条）の指導方針	構成三市にて対応。
再資源化の方法及び量	
し尿処理事業に係わる経費削減の取組方	
備 考	

市町村名
座間・海老名・綾瀬



搬出先
高座清掃施設組合



※ このフロー図では、223ごみ焼却施設からは231処理後の残渣埋立しか選択肢がないため、便宜上231処理後の残渣埋立に数量を記載していますが、し尿処理施設での処理後に排出されるし渣及び脱水汚泥は併設するごみ処理施設で焼却したのち、焼却灰として全量溶融処理委託しています。